

お天気解説 アキラのズバッと

季節予報によると..

令和7年7月4日

江戸川区気象防災アドバイザー 藤井 聡

ここ数日は晴れて蒸し暑いですね。今年の梅雨は雨の日が少なく、6月の降水量が江戸川臨海で80.5ミリ、東京都心でも100.0ミリと平年よりも少なかったです。梅雨には「陽性型」「陰性型」「カラ梅雨」があることをアキズバ（2023年7月7日号）で紹介しましたが、今年の梅雨は晴れている日が多く、カラ梅雨だったと言えるでしょう。今後、雨が少ないと干ばつになり、米作など農作物への影響が心配されます。

さて、この夏の予報について、予想天気図からどのような要因で気温が上がるのか、気象庁HPに説明が載っています。

それによると、この夏は上空にあるチベット高気圧（チベット高原の上空1万m付近に広がる巨大な高気圧で、これが日本列島にまでのびると暑さが増大します）が平年に比べ北側で強くなるため、偏西風が平年より北の位置に流れやすいこと（北に位置すると寒気が南下しにくくなります）、太平洋高気圧が日本列島への張り出しが強いこと、また、地球温暖化の影響等により、全球で大気全体の温度が高いため、全国的に暖かい空気に覆われやすい、などの説明が掲載されています（図）。やはり、暑い夏になるようなので、熱中症対策は十分にしておくことが大切です。

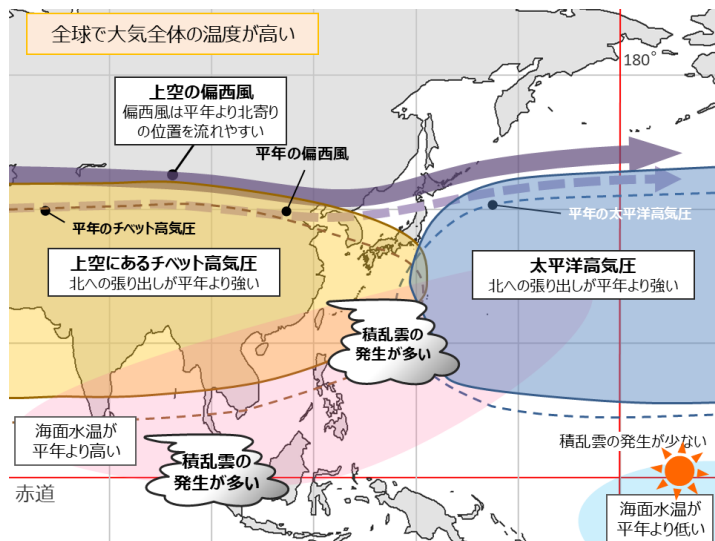


図 数値予報結果をもとにまとめた予想される海洋と大気の特徴(気象庁提供)

2025年07月04日11時 気象庁 発表				
日付	今日 04日(金)	明日 05日(土)	明後日 06日(日)	
東京地方	晴後曇 	曇 	晴時々曇 	
降水確率(%)	-/-/30/30	10/10/20/20	30	
信頼度	-	-	-	
東京 気温 (°C)	最高	33	34	35 (33~37)
	最低	-	25	26 (25~27)

東京地方の週間天気予報

(気象庁HPから抜粋)

週末も気温がかなり上がりそうです。
熱中症には十分な対策が必要です。

クリックすると気象庁による新しい情報が見られます。